

# 中津市立 如水小学校

## 学力向上プランの概要

- ① 思考力・判断力・表現力の向上
- ② 知識・技能の定着、活用の充実
- ③ 家庭での学習習慣の定着

## 効果のある取組事例

### ①指導方法や指導形態の工夫

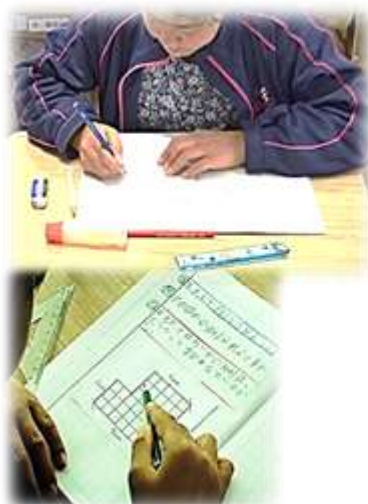
算数専科教員を配置し、複数体制で児童全員が1時間集中して学びに向かう授業実践を行った。授業で課題解決し「わかった」という喜びだけでなく、課題追及の過程で児童に様々な自己表現ができるように工夫したことで、達成感や満足感を味わわせた。また、振り返りを充実させたことも効果につながった。

#### 具体的な取り組み

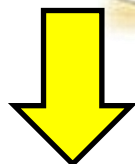
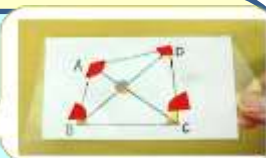
(1)一人学習で、自分の考えを持つ場面を設定する。

①自分の考えを持たせるために・・・

○キーワードの提示・操作活動を取り入れる・ヒントコーナー等を活用させる。

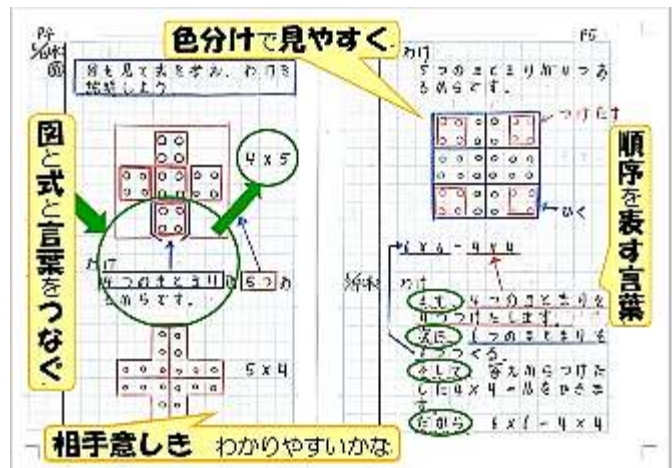


ヒントコーナーで、  
どの子にも考えを  
持たせる支援



②自分の考えをわかりやすくノートに  
書かせるために・・・

○モデルとなる友だちのノートを提示する。



(2) ペアやグループで考えを説明し合い、補充・深化させる

①具体的な視点を示して、説明し合う場を設定する。



高学年：ノートを見せながら説明



低学年：ブロックを動かしながら説明

自分の考えを 根拠をもとに説明する

子どもの姿より

【子どもの感想より・5年 10月】

・⑤番の説明をするところがむずかしかったけど、前に説明したことを思い出してするとすぐわかったので、「前の勉強を生かす」ことができたと思います。

・自分一人では出ない帯分数方式や仮分数方式等が（みんなと学習すると）出て、今まで帯分数方式でひき算をやっていたけど、仮分数方式の方がやりやすかったので、活用していきたい。

【子どもの感想より・6年 3月】

・表現できるとすっきりして、頭の中に学習したことが入ってくる。

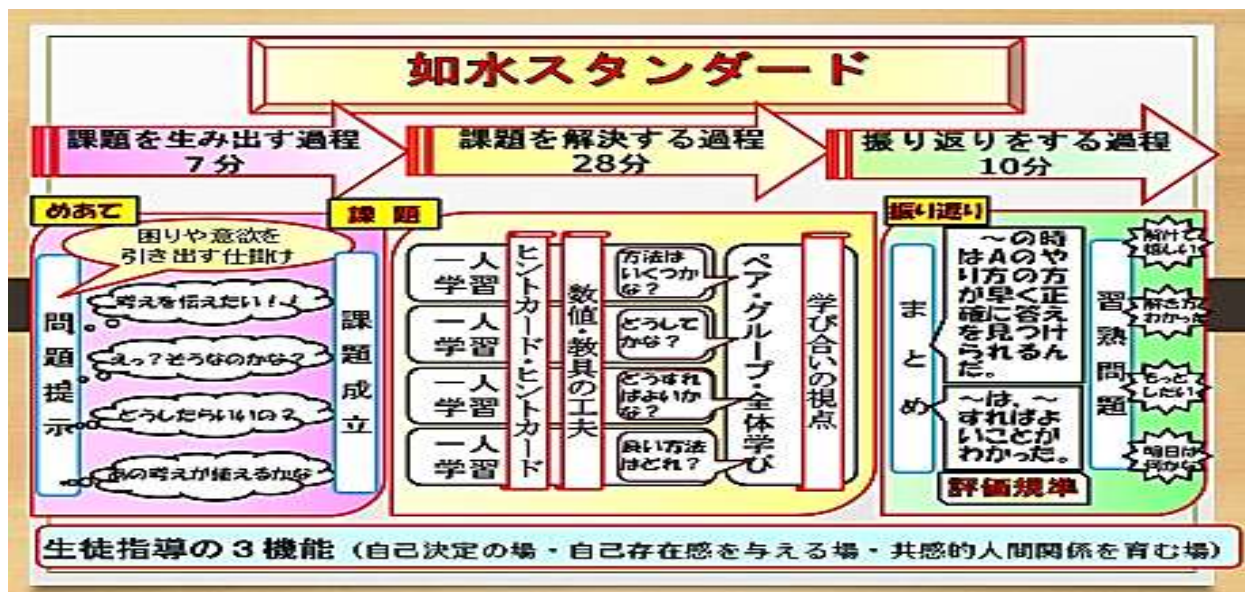
・私の考えとちがったら、何でかなあと思って他の人の話も聞いています。表現できるようになると、間違いは何でちがうかわかるし、宿題もわかります。

・表現できるようになって良かったことは、他の授業でも表現できるようになったことです。

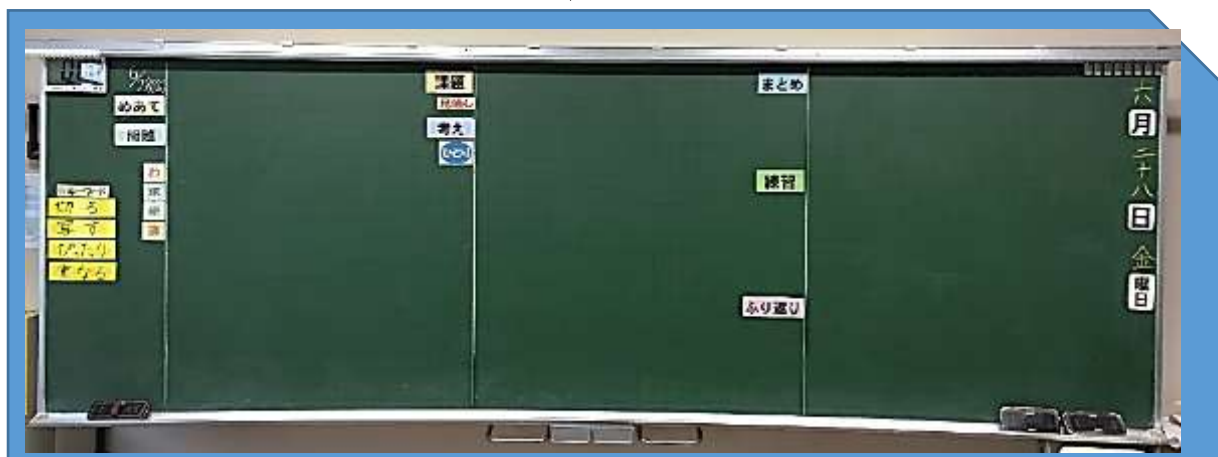


## ②学習過程の共通化と「見える化」した学習環境で学習意欲を向上させるための工夫

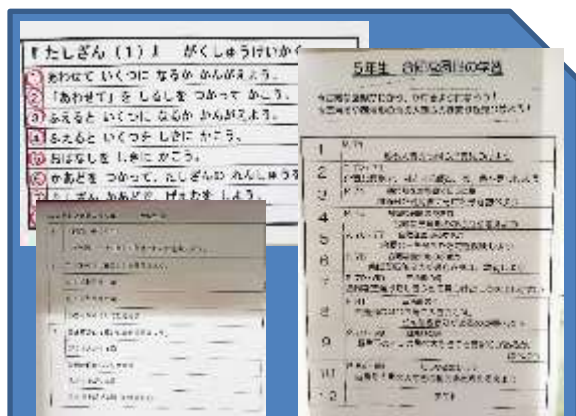
### (1) 如水スタンダードに基づいた問題解決型学習の実施



### (2) 板書カードの事前提示



### (3) 単元学習計画の掲示



### (4) 振り返りコーナーの掲示

